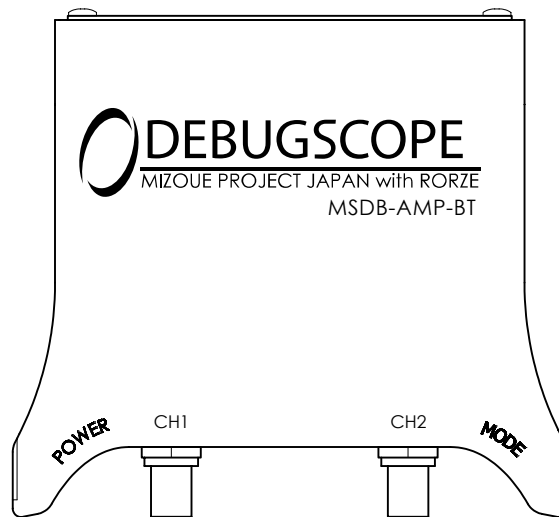
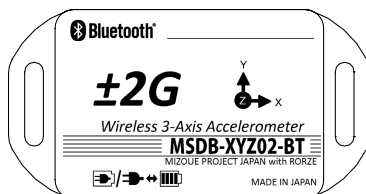
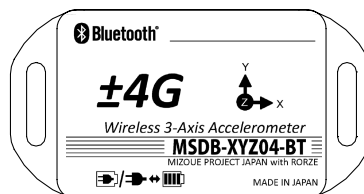
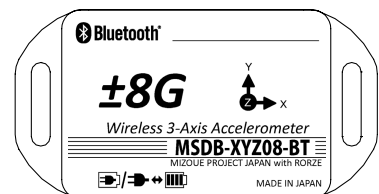
DEBUGSCOPE OPTION

ワイヤレス 3 軸加速度センサ(±2G)	MSDB-XYZ02-BT
ワイヤレス 3 軸加速度センサ(±4G)	MSDB-XYZ04-BT
ワイヤレス 3 軸加速度センサ(±8G)	MSDB-XYZ08-BT
ワイヤレスセンサアンプ	MSDB-AMP-BT

取扱説明書

ワイヤレスセンサアンプ

MSDB-AMP-BT

ワイヤレス 3 軸加速度センサ

MSDB-XYZ02-BT

ワイヤレス 3 軸加速度センサ

MSDB-XYZ04-BT

ワイヤレス 3 軸加速度センサ

MSDB-XYZ08-BT

目　次

1. 商標について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
2. 免責事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
3. 本製品のご使用にあたっての注意事項　・・・・ 2
   (1) Bluetooth について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
   (2) 充電式電池について　・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
4. 安全上のご注意　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
5. 機器・付属品の確認　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
6. 概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
7. 仕様　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
   (1) ワイヤレス３軸加速度センサ　・・・・・・・・・ 7
   (2) ワイヤレスセンサアンプ　・・・・・・・・・・・・・ 8
8. 各部の名称と機能　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
   (1) ワイヤレス３軸加速度センサ　・・・・・・・・・ 9
   (2) ワイヤレスセンサアンプ　・・・・・・・・・・・・・ 11
9. 接続方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
10. 準備～本製品を使えるようにする　・・・・・・・・ 15
11. ペアリングソフトウェア
「btconfig.exe」仕様　・・・・・・・・・・・・・ 19

1. 商標について

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。
Bluetooth とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC.の商標です。ローツェ株式会社はライセンスに基づき使用しています。

2. 免責事項

本製品の使用または使用不能によってお客様または第三者に損害が発生した場合、ローツェ株式会社及び有限会社 MIZOUE PROJECT JAPAN（以下、当社とする）はその責任を負いかねますので予めご了承ください。
また、お客様の不注意や、注意及び警告事項を無視した非正常的なご使用、天災地変によって発生した被害に対する当社の法的責任はなく、たとえそのような危険性について事前に通知を受けたとしても責任は負わないものといたします。
取扱説明書で記載している PC の画面は実際の画面と異なる場合があります。また、記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ずよくお読みください。

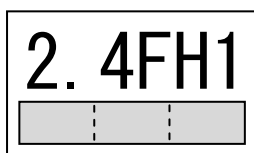
3. 本製品のご使用にあたっての注意事項

(1) Bluetooth について

本製品の使用周波数帯は 2.4GHz 帯です。この周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
本製品のご使用は、日本、韓国、米国、EU 圏内に限ります。その他の国では、その国の法律または規制により、本製品を使用できない場合があります。そのような国で本製品を使用した結果、罰せられることがありますが、当社は責任を一切負わないものといたします。

- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、本製品の使用を停止してください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、当社までお問い合わせください。

3. 本製品のご使用にあたっての注意事項 つづき

●本製品は、ワイヤレス 3 軸加速度センサとワイヤレスセンサアンプの間を Bluetooth でデータのやりとりをしています。機器間の距離が離れていたり、電波を遮る障害物が多い場合、2.4GHz 帯の無線 LAN が近距離で使用されていたりすると電波が弱くなり、通信が途切れる場合があります。

この無線機は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FH-SS(Frequency Hopping Spread Spectrum　周波数ホッピング方法)を採用し、与干渉距離は、10mです。

(2) 充電式電池について

ワイヤレス 3 軸加速度センサには、リチウム二次電池を使用しています。使用状況によって異なりますが約５００回繰り返し充電できます。十分に充電した電池で稼動時間が著しく短くなったり、ご使用ができない場合、電池の寿命です。当社では電池交換は行っておりません。

●廃棄について

事業者ではないユーザー様がこの電池を廃棄する際(ご家庭で廃棄する場合等)は、電池 1 個毎に(+)極と(－)極を絶縁性テープで絶縁し、お住まいの市町村が指示する分別ルールに従って「使用済みリチウム電池」として廃棄してください。

事業者ユーザー様がこの電池を廃棄する際は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い、事業者ユーザー様ご自身が産業廃棄物処理業者と契約した上で適正に処理されるようお願い致します。

4. 安全上のご注意

この取扱説明書では、危険度の高さによって、下表のように分類しています。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡もしくは重症を負う恐れがある場合や本製品が破損してしまう恐れがある内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

警告

■安全上お守りいただきたいこと

●DEBUGSCOPE 以外に接続して使用できません

他の機器に接続した場合、発火や破損の可能性があります。

●医療機器の近くで使わないでください

電波が、心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。医療機関の屋内では使わないでください。

●心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用してください

電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

●自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くでは使用しないでください

電波が影響を及ぼし、誤作動による事故の原因となるおそれがあります。

●湿気や埃の多い場所でのご使用はお止めください

本製品のケース内に異物(金属片、水、埃など)が混入しますと、発火や破損や感電の原因となります。

●手が濡れた状態でのご使用はお止めください

感電の恐れがあります。

●引火、燃焼、爆発性のガスが周囲にある場所でご使用にならないでください

火災の恐れがあります。

●本製品の分解・改造・修理は行わないでください

火災・感電・破損･けがの恐れがあります。

●本製品から異常な臭い、煙、音、発熱、漏液が起こったときは、即座に使用を中断し、DEBUGSCOPE 本体の USB ケーブル、AC アダプタを取り外し、ワイヤレス 3 軸加速度センサの電源を OFF してください。

異常な状態のまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。

煙などが出なくなることを確認した上で、保証書に記載されています販売店にご連絡ください。

いかなる状況でも製品を修理しようとしないでください。

●ワイヤレス 3 軸加速度センサ内部の電池から漏液して、液が目に入った場合には、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により目に障害を与える原因となる恐れがあります。

●本製品は指定された充電器以外で充電しないでください。

●充電の際に所定の充電時間を越えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。内蔵電池が発熱、破裂、発火する原因となる恐れがあります。

●ワイヤレス 3 軸加速度センサは長時間使用しない場合でも、 6 ヶ月に一度は充電を行ってください。充電を行わない場合、過度な放電による電池内部の異常な化学反応によって、電池の性能劣化や寿命を低下させる事があり、電池の変形、漏液、発熱、発火の原因となります。

⚠ 注意

■安全上お守りいただきたいこと

●本製品を測定以外の用途にご使用にならないでください

●付属のケーブル以外は接続しないでください

本製品の損傷につながりますのでご注意ください。

■取り扱いについて

●本製品が過熱しないよう周辺の通気路を確保した上でご使用ください

●本製品は直射日光の当たらない場所にて保管、ご使用ください

●必ず波形全体が観測できるレンジに設定し測定を行ってください

本製品は定格内の電圧であっても波形がフレームアウトしている場合、正確な測定ができないことがあります。

●ケーブル類の着脱は必ず電源を OFF した状態でおこなってください

本製品の損傷および感電の危険があります。

●ノイズの少ない環境での動作を推奨しています

周辺機器ノイズ、電磁波が多い場所では十分なノイズ対策のうえご使用ください。

●不安定な場所でご使用になられた場合、落下、それに伴う破損の恐れがあります

ワイヤレス 3 軸加速度センサはネジ穴を利用して固定した状態でご使用ください。

ワイヤレスセンサアンプは DEBUGSCOPE のスライド溝に連結してご使用ください。

■使わないときは

●長時間使用しない時は BNC ケーブル、EXT ケーブルを取り外してください。

●ワイヤレス 3 軸加速度センサの電源切り替えスイッチを「充電／外部電源」側にし、電源 OFF してください。

■保守・点検

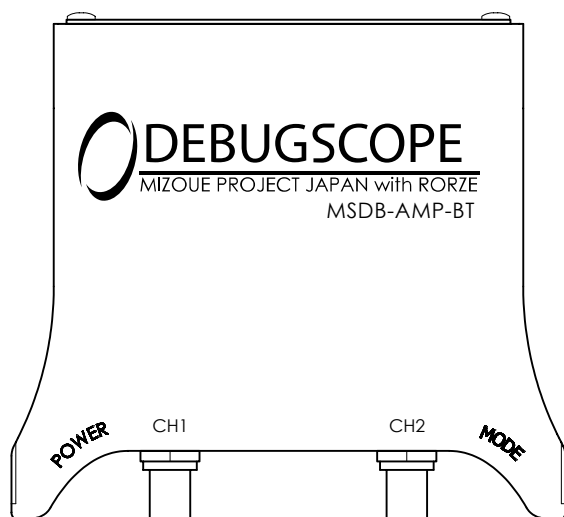
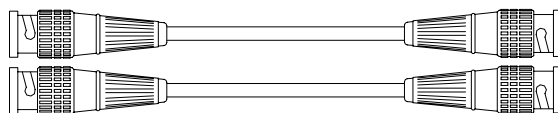
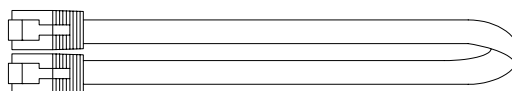
●本製品の保守点検、整備または故障と思われる症状が発生した場合は、保証書に記載されている販売店までご連絡ください

なお、警告や注意に記載した事項で、人体への影響（死亡、重傷）があった場合、当社は責任を一切負わないものといたします。

5. 機器・付属品の確認

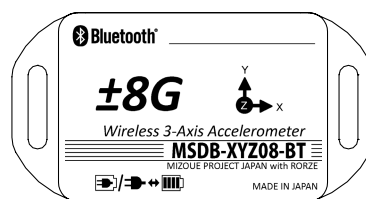
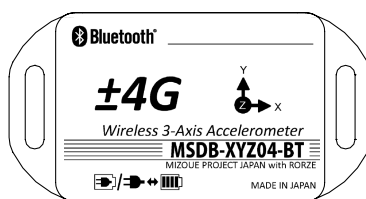
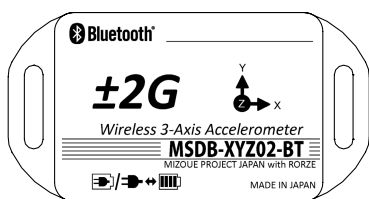
各製品には、以下の付属品が入っています。ご確認ください。

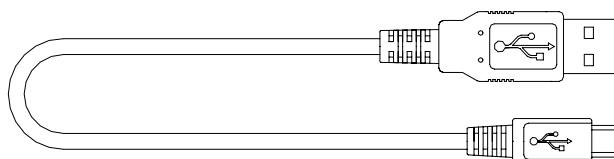
◇ワイヤレスセンサアンプ

MSDB-AMP-BT ········· 1 個

BNC ケーブル (長さ: 0.16m) ······ 2 本

EXT ケーブル (長さ: 0.5m) ········ 1 本

保証書 ·············· 1

◇ワイヤレス 3 軸加速度センサ

MSDB-XYZ02-BT······ 1 個、 MSDB-XYZ04-BT······ 1 個、 MSDB-XYZ08-BT······ 1 個

(ご購入型式による)

充電ケーブル(長さ : 0.2m) ················ 1 本

USB2.0 ケーブル（A to microB）

保証書 ·············· 1

6. 概要

振動を測定する場合、振動計では、振動レベルの大小しか判断できず、振動の発生原因を調査することは困難です。本製品から出力する連続的な電圧信号を DEBUGSCOPE の FFT(高速フーリエ変換)ビューアでスペクトル(周波数成分)表示すれば、どの周波数に変化が生じたかがわかり、その周波数が何に起因しているかを検討することが可能になります。DEBUGSCOPE と本製品を使用して、サーボモータのチューニング、振動の発生原因の調査などにご使用ください。

7. 仕様

(1) ワイヤレス 3 軸加速度センサ

型　式		MSDB-XYZ02-BT	MSDB-XYZ04-BT	MSDB-XYZ08-BT
充電	充電方法	付属の充電ケーブルを使用して充電します		
	充電電流	約 50mA/DC5V		
内蔵電池		リチウム二次電池　(70mAh×2)		
稼働時間		最長約 3 時間 20 分 (電波状況により異なります)		
充電時間		約 2 時間 20 分		
使用周囲温度		0～50℃ (充電時：0～45℃)		
使用周囲湿度		5～85% (結露なきこと)		
加速度センサ	軸数	3 軸		
	加速度検出範囲	±2G	±4G	±8G
	分解能	0.016G	0.032G	0.064G
	感度 (※1)	1V/G±5%	500mV/G±7%	250mV/G±7%
	0G 出力 (※1)	0±0.15V		
	応答周波数	DC～750Hz		
	サンプリング周期	1msec		
Bluetooth	認証	Bluetooth Ver.2.0 準拠		
	送信出力	Class2		
	通信距離	最長 10m		
外形寸法		67.3(W)×35(D)×15(H)mm		
重量		約 30g		

※1　感度，0G 出力は、ワイヤレスセンサアンプからの出力値を示します。　　　$1G=9.80665m/s^2$

7. 仕様 つづき

(2) ワイヤレスセンサアンプ

型　　　式		MSDB-AMP-BT
電　源　電　圧		5Ｖ±3%
消　費　電　流		160mＡ（typ.)
使 用 周 囲 温 度		5～35℃
使 用 周 囲 湿 度		5～85% (結露なきこと)
Bluetooth	認　　　証	Bluetooth Ver.2.0 準拠
	送　信　出　力	Class2
	通　信　距　離	最長 10m
センサ信号出力	電　圧　範　囲	-2～+2Ｖ
	分　解　能	8bit
	サンプリング周期	1msec
通信機能 （EXIT IN）	伝　送　方　式	RS-232C
	伝 送 方 速 度	115.2kbps (固定)
出 力 信 号 切 替 (MODE スイッチ)		[XY] CH1：加速度（Ｘ軸） CH2：加速度（Ｙ軸） [XZ] CH1：加速度（Ｘ軸） CH2：加速度（Ｚ軸） [YZ] CH1：加速度（Ｙ軸） CH2：加速度（Ｚ軸）
接　続　切　替 (ID スイッチ)		0　　：自動接続 1～E：アドレス指定で接続 F　　：検査用
外　形　寸　法		117.5(W)×36.9(H)×131(D)mm
重　　　量		約 180ｇ

※ワイヤレスセンサアンプの MODE スイッチの切り替えにより、XY 方向、XZ 方向、YZ 方向の加速度が測定できます。(3 軸同時には測定できません)

※振動データの受信の遅延について

実際の振動に対して、振動データの受信の遅延は約 200ms です。機器間の距離が離れていたり、電波を遮る障害物が多い場合、遅延時間が延びる場合もあります。

※ワイヤレス３軸加速度センサ（MSDB-XYZ02-BT,MSDB-XYZ04-BT，MSDB-XYZ08-BT）、ワイヤレスセンサアンプ（MSDB-AMP-BT）は、DEBUGSCOPE（MSDB01R）のオプション品です。

8. 各部の名称と機能

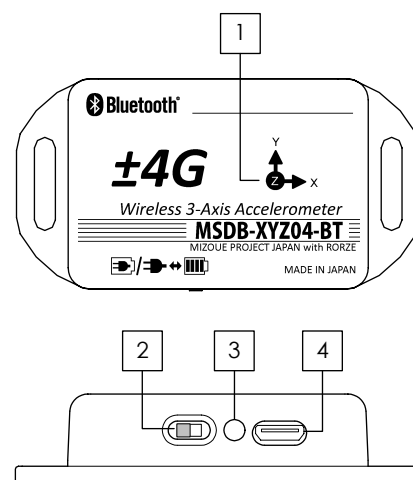
(1)ワイヤレス 3 軸加速度センサ（MSDB-XYZ02-BT/MSDB-XYZ04-BT/MSDB-XYZ08-BT)

1 加速度センサ中心位置

2 電源切換スイッチ

充電／外部電源	内部電池

・外部電源接続中は、同時に内部電池への充電が行われます。

・USB プラグを抜いた状態で、このスイッチを「充電／外部電源」側にすると電源は OFF となります。本機を使用しないときは、この状態で保管してください。

3 インジケータ（赤／緑）

＜充電／外部電源使用時＞

表示状態	状況
赤／緑　1 秒点滅	充電中　／ Bluetooth 非接続
赤／緑　3 秒点滅	充電中　／ Bluetooth 接続中
緑　1 秒点滅	充電完了／ Bluetooth 非接続状態
緑　3 秒点滅	充電完了／ Bluetooth 接続中

＜内部電池使用時＞

表示状態	状況
緑　1 秒点滅	Bluetooth 非接続
緑　3 秒点滅	Bluetooth 接続中
消灯	電池消耗による自動電源 OFF

4 充電用コネクタ

PC の USB ポートから付属の充電ケーブルを使用して充電します。

内部電池側に切り換えても LED が点滅しない場合は充電が必要です。

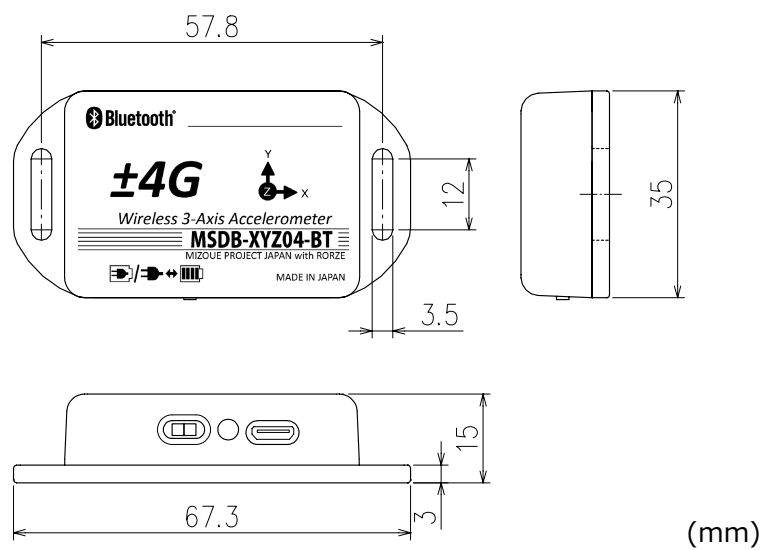
8. 各部の名称と機能 つづき

センサの動きと各軸の関係

センサヘッドが静止し重力がかかっていない状態では、ワイヤレスセンサアンプから出力される各軸の信号は 0V を示します。

いずれかの方向に動いたり、重力がかかると加速度に比例した電圧を出力します。

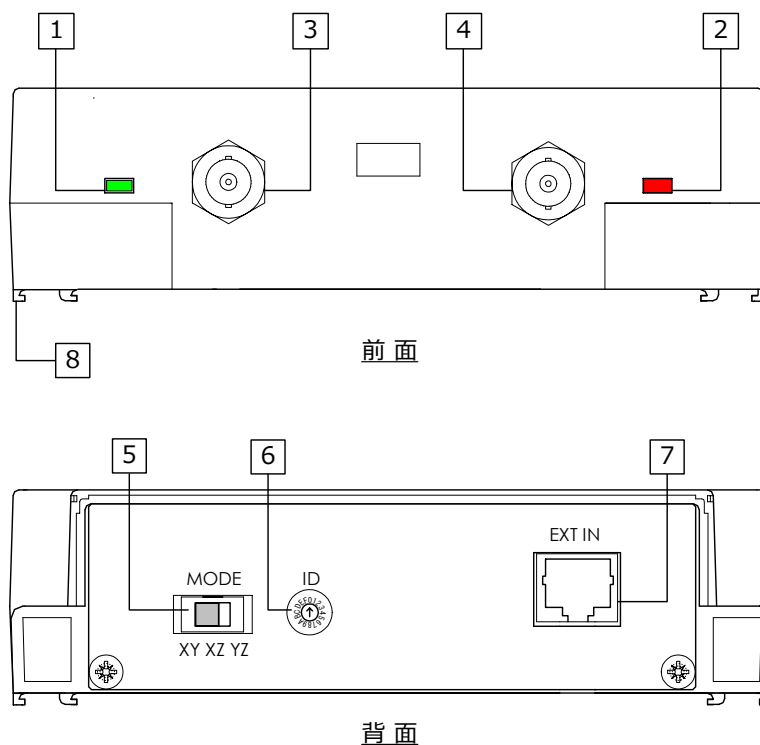
例えば、-Z 方向に重力がかかっている状態においては、+Z 方向に 1 G で加速することと等価であるため、MSDB-XYZ02-BT の場合、Z の出力チャンネルに 1V が出力されます。

(mm)

ワイヤレス 3 軸加速度センサ外形図

8. 各部の名称と機能 つづき

(2)ワイヤレスセンサアンプ　(MSDB-AMP-BT)

前 面

背 面

1　インジケータ（POWER）：緑

電源供給時に点滅します。

2　インジケータ（STATUS）：赤／橙／黄

LED の状態	接続状態
赤点灯	未接続
赤高速点滅	ワイヤレス 3 軸加速度センサのサーチ中
赤点滅	ワイヤレス 3 軸加速度センサのスキャン中 （接続を試みている）
橙点灯	接続をしたが受信がない
消灯	接続（加速度小）
黄	接続（加速度大）

3　信号出力（CH1）：-2～+2Ｖ

4　信号出力（CH2）：-2～+2Ｖ

8. 各部の名称と機能 つづき

5 MODE スイッチ

5設定	信号出力	
	3CH1	4CH2
XY	加速度（X）	加速度（Y）
XZ	加速度（X）	加速度（Z）
YZ	加速度（Y）	加速度（Z）

6 ID スイッチ

6設定	接続方法
0	自動接続 まず前回の接続先に接続を試みます。 接続できない場合は、サーチして最初に見つけた「ワイヤレス３軸加速度センサ」に接続します。
1～E	アドレス指定接続 あらかじめ使用する「ワイヤレス３軸加速度センサ」のBluetooth Device Address を１～E に割り当てておきます。 IDスイッチに対応するBluetooth Device Addressを指定して接続します。
F	検査用の為、接続できません

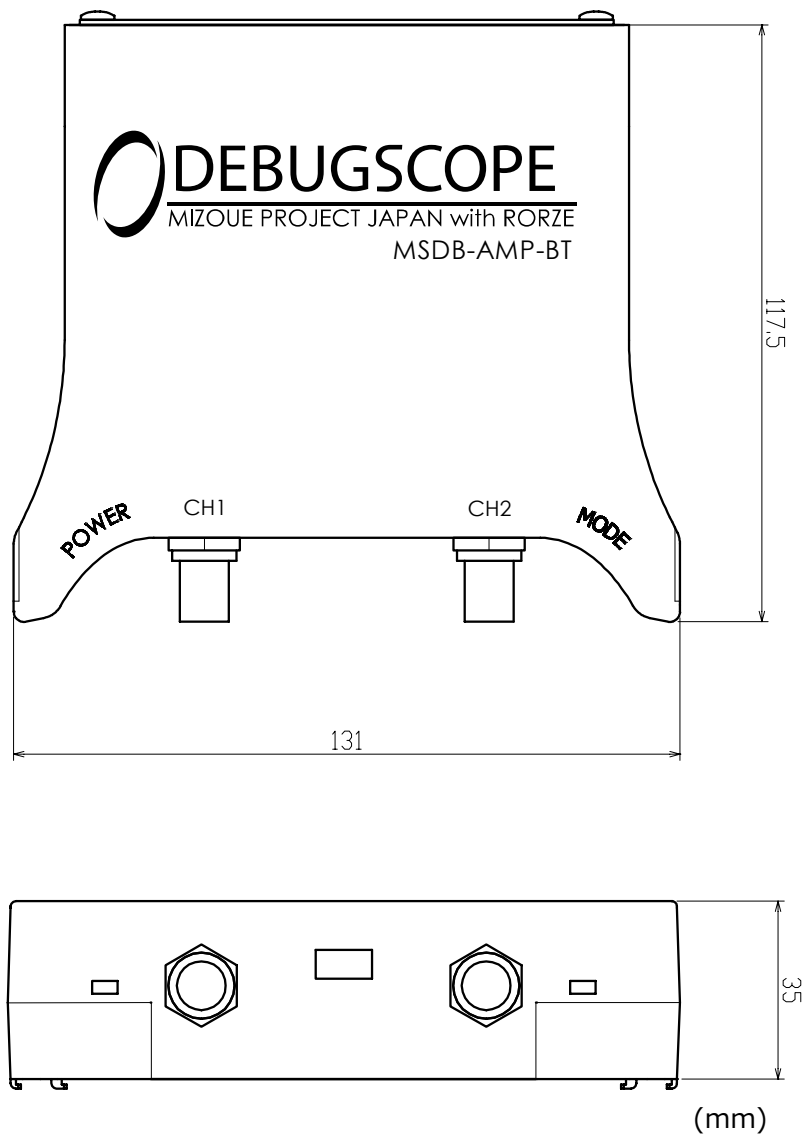
7 EXT IN コネクタ

DEBUGSCOPE の EXT 端子と付属のケーブルで接続します。

Pin	機能
1	5V IN
2,5,8	GND
4	Connect (内部で GND と接続しています)
6	RXD (RS-232C の受信）
7	TXD (RS-232C の送信）

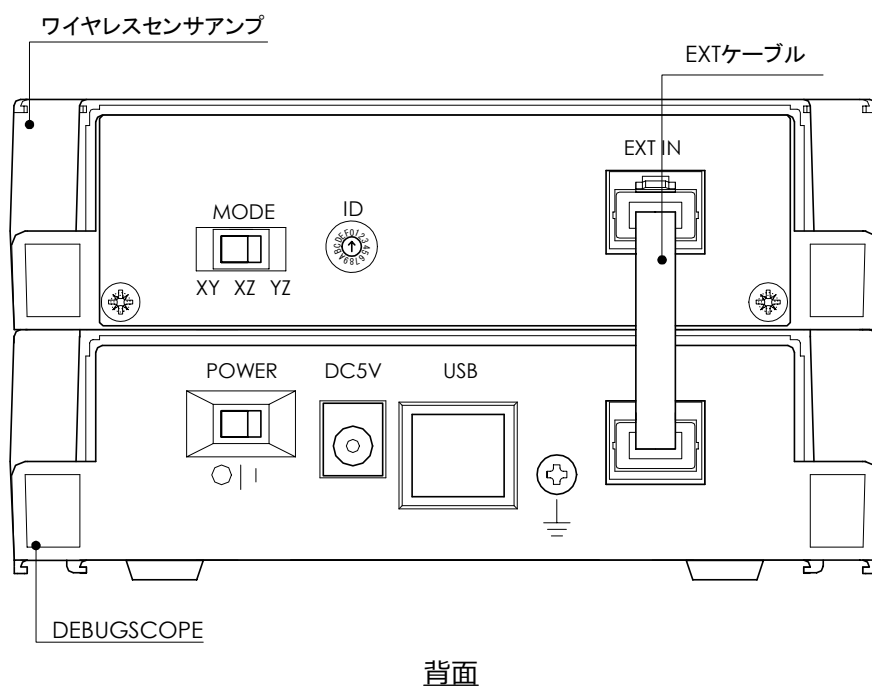
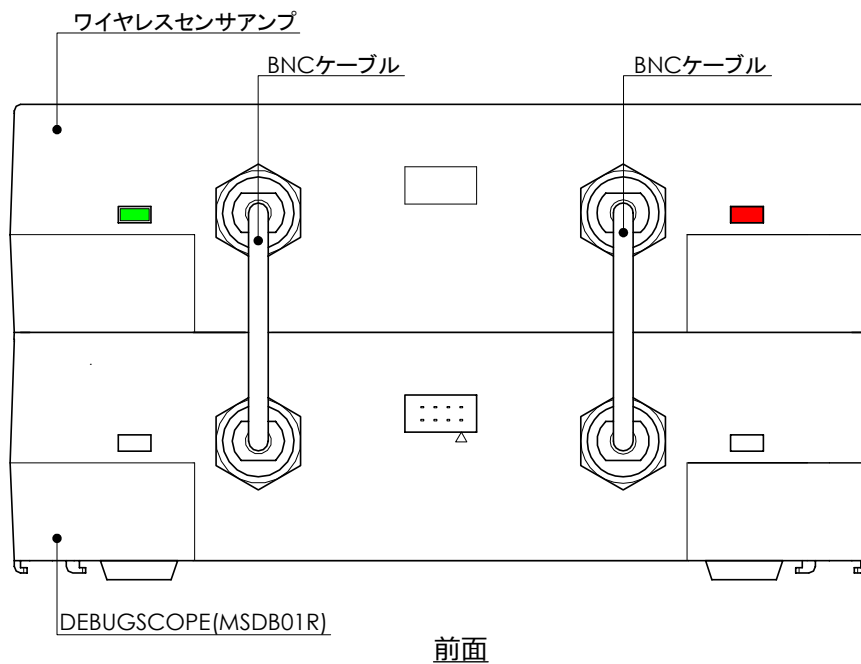
8 DEBUGSCOPE 本体上面の溝にスライドさせて連結します。

8. 各部の名称と機能 つづき

(mm)

ワイヤレスセンサアンプ外形図

9. 接続方法

前面

背面

接続時のご注意

すべての接続が終わるまでは、DEBUGSCOPE に電源を入れないでください。

10. 準備～本製品を使えるようにする

1 充電する

ワイヤレス 3 軸加速度センサは、使用する前に充電しておく必要があります。

充電には、ワイヤレス 3 軸加速度センサに付属の充電ケーブルを使用して充電します。ワイヤレス 3 軸加速度センサの側面にある、電源切替スイッチを「充電／外部電源」側に切り替え、

充電ケーブルを PC の USB ポートとワイヤレス 3 軸加速度センサの充電コネクタに接続して充電します。

充電／外部電源	内部電池

充電中は LED が赤／緑点滅し、充電が完了すると LED が緑点滅します。電池をフルに充電するには最大で約 2 時間 20 分かかります。

2 DEBUGSCOPE のソフトウェアをインストールし、ソフトウェアを起動する。

DEBUGSCOPE の取扱説明書を参照し、ソフトウェア、ドライバをインストールし、本体ソフトウェアが正常に起動することを確認してください。接続方法、使用方法は DEBUGSCOPE の取扱説明書を参照してください。

3 DEBUGSCOPE 本体とワイヤレスセンサアンプを接続する。

①一旦、DEBUGSCOPE の電源を OFF してください。

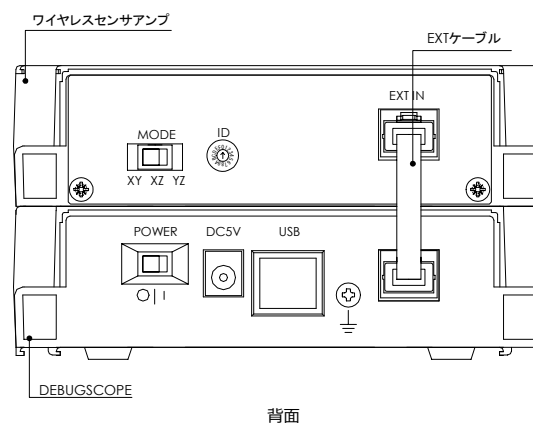
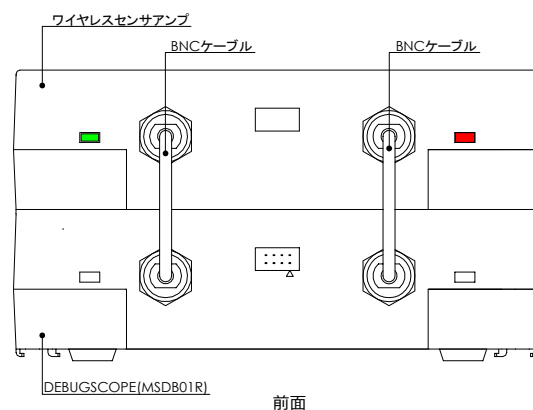
②ワイヤレスセンサアンプを DEBUGSCOPE のスライド溝に連結してください。ワイヤレスセンサアンプが上側です。

③ワイヤレスセンサアンプ付属ケーブルの BNC ケーブルと EXT ケーブルを接続してください。

前面

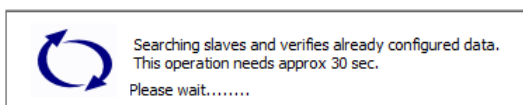
背面

10. 準備～本製品を使えるようにする つづき

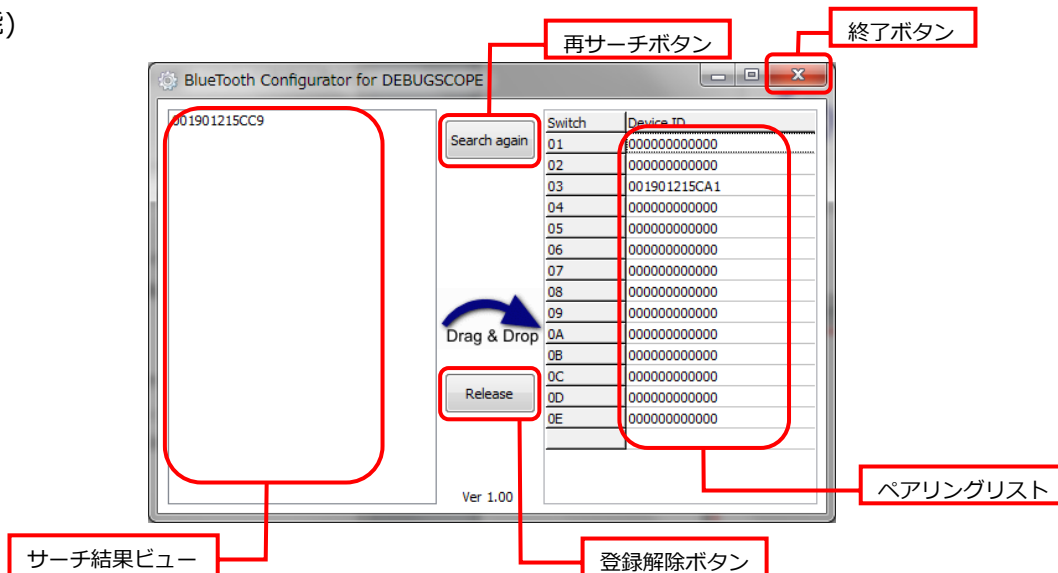
4 ワイヤレス 3 軸加速度センサとワイヤレスセンサアンプをペアリングする

①DEBUGSCOPE およびワイヤレス 3 軸加速度センサの電源を ON してください。

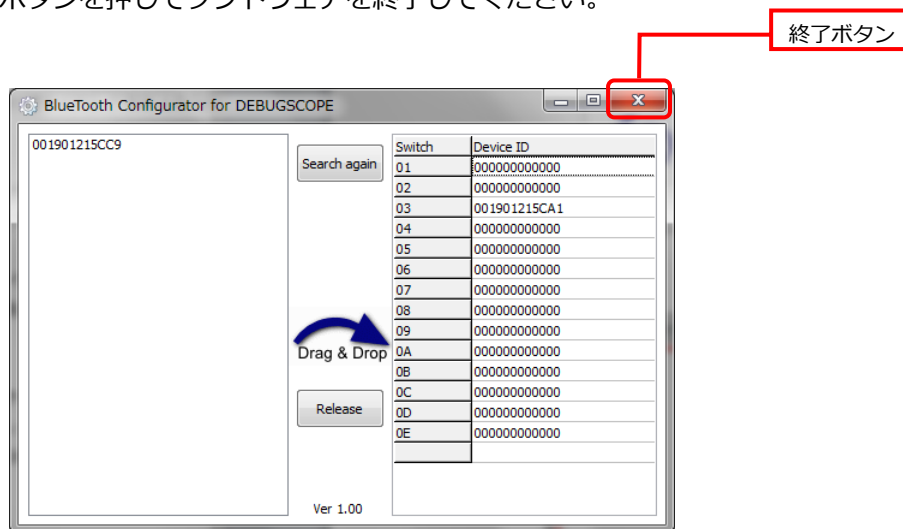
DEBUGSCOPE のソフトウェアは起動しないでください。

②『btconfig.exe』を起動してください。

ソフトウェアが起動すると自動的に周辺にあるワイヤレス 3 軸加速度センサのサーチを行い、見つかったデバイスをサーチ結果ビューに表示します。また、ワイヤレスセンサアンプにすでにペアリングされているワイヤレス 3 軸加速度センサの情報を読み出します。

サーチ中のメッセージ

③サーチされたワイヤレス 3 軸加速度センサの番号を、希望する位置にドラッグ＆ドロップしてください。

サーチ結果ビューに表示される 12 桁の番号は、ワイヤレス 3 軸加速度センサの銘板に表記されている番号になります。登録したいワイヤレス 3 軸加速度センサを希望する位置にドラッグ＆ドロップしてください。Switch 01～0E はワイヤレスセンサアンプ背面の ID スイッチに該当します。(最大 14 台登録可能)

10. 準備～本製品を使えるようにする つづき

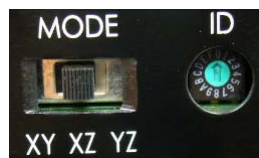
④終了ボタンを押してソフトウェアを終了してください。

　登録した変更内容は、ソフトウェア終了時にワイヤレスセンサアンプに送信され、不揮発性メモリに記憶されます。

※サーチ結果ビューに表示されない場合、再サーチボタンを押し、再サーチしてください。
　周辺環境によっては、サーチし難い場合があります。

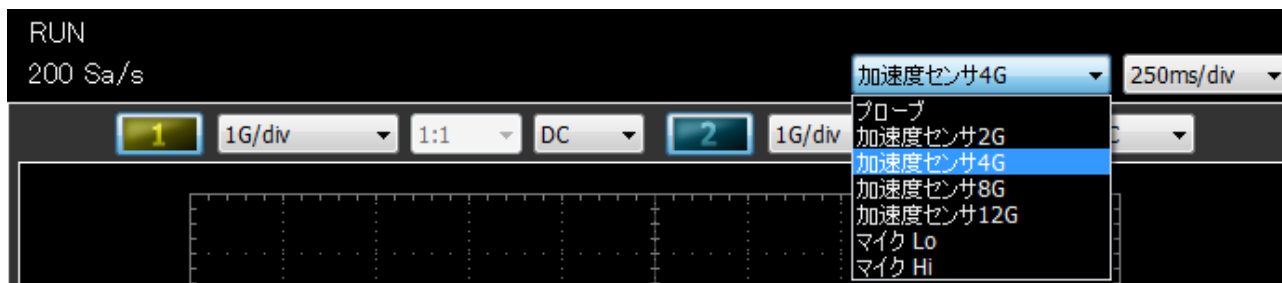
※登録を削除したい場合は、ペアリングリストで選択し、登録解除ボタンを押してください。

※すでに登録済みのワイヤレス 3 軸加速度センサは登録できません。別の ID スイッチに登録したい場合は一旦登録解除後、登録を行ってください。

5 基本設定を行う

①ワイヤレスセンサアンプ背面にある ID スイッチを 4 で登録した番号に合わせ、MODE を測定したい方向に合わせてください。

※ID スイッチ「0」は自動接続です。まず前回の接続先に接続を試み、接続できない場合は、サーチして最初に見つけた「ワイヤレス 3 軸加速度センサ」に接続します。

10. 準備～本製品を使えるようにする つづき

②本体ソフトウェアを起動させ、センサタイプに該当する設定にしてください。

センサタイプ	DEBUGSCOPE 入力種類設定	MODE スイッチ
ワイヤレス 3 軸加速度センサ±2G (MSDB-XYZ02-BT)	加速度センサ 2G	[XY] CH1 : X、CH2 : Y [XZ] CH1 : X、CH2 : Z [YZ] CH1 : Y、CH2 : Z
ワイヤレス 3 軸加速度センサ±4G (MSDB-XYZ04-BT)	加速度センサ 4G	
ワイヤレス 3 軸加速度センサ±8G (MSDB-XYZ08-BT)	加速度センサ 8G	

※ワイヤレス 3 軸加速度センサを使用する際、重力加速度による DC 成分を取り除きたい場合は、DEBUGSCOPE の入力カップリングを「AC」にしてください。

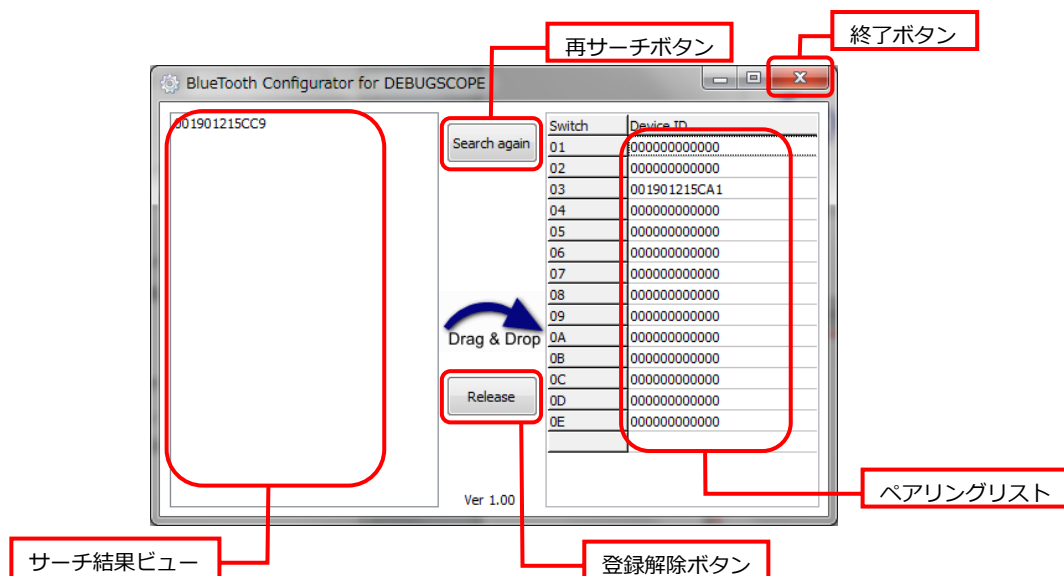
6 測定を行う

ワイヤレス 3 軸加速度センサを測定対象に固定すれば、測定ができます。
ワイヤレスセンサアンプに 2 台以上登録している場合、ID スイッチを切り替えることにより
接続するワイヤレス 3 軸加速度センサが変更できるため、測定対象を変更することが可能です。

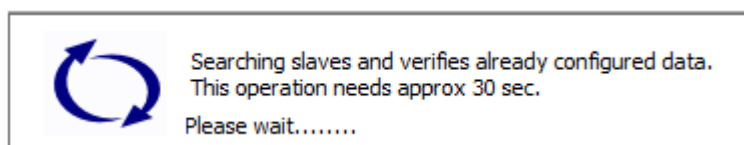
11. ペアリングソフトウェア「btconfig.exe」仕様

1 動作環境

項目	動作環境
OS	Microsoft Windows XP(32bit) Microsoft Windows Vista(32bit) Microsoft Windows 7(32bit)
ディスプレイ	1024×768　16bit カラー以上
通信 I/F	USB
その他ソフトウェア	DEBUGSCOPE ソフトウェアがインストール済みであること

2 各部名称

3 起動時の処理

本ソフトウェアが起動するとワイヤレスセンサアンプと通信するために必要な設定ファイルを読み込み、接続機器の初期化を行います。その後、ワイヤレス 3 軸加速度センサのサーチを行ない、さらに、既に不揮発性メモリに設定されている情報の読み出し(同期)を行います。これらの処理は、本ソフトウェアが起動すると自動的に行われます。

これらの処理の間、処理中を示すダイアログが表示されます。

11．ペアリングソフトウェア「btconfig.exe」仕様 つづき

4 ワイヤレス 3 軸加速度センサのサーチ

周辺にあるワイヤレス 3 軸加速度センサのサーチを行ない、見つかったデバイスをサーチ結果ビューに表示します。この処理は本ソフトウェア起動時に自動で行われ、また、“Search Again”ボタンを押したときも実行されます。

5 同期

ワイヤレスセンサアンプに書き込まれている情報(つまりペアリング情報)を取り出し、ワイヤレス 3 軸加速度センサのサーチ結果と照合します。この照合では以下の処理が行われます。

1．サーチ結果のワイヤレス加速度センサがペアリング登録済みなら、登録不可に設定します

2．サーチ結果のワイヤレス加速度センサがペアリング未登録なら、登録可能に設定します

すでに登録済みのワイヤレス 3 軸加速度センサは登録できません。別の ID スイッチに登録したい場合は一旦登録解除後、登録を行ってください。

6 再サーチ

“Search Again”ボタンを押すと、ワイヤレス 3 軸加速度センサの再サーチを実行します。サーチ結果ビューは再サーチの結果で更新されます。

7 ワイヤレス 3 軸加速度センサの登録

サーチ結果ビューに表示されているワイヤレス 3 軸加速度センサのうち登録可のものだけが登録できます。ワイヤレス 3 軸加速度センサをペアリングリストに登録するには、サーチ結果ビューのワイヤレス 3 軸加速度センサをペアリングリストの希望する位置にドラッグ＆ドロップしてください。
最大 14 台登録可能です。

ペアリングリストに登録されると、結果ビューに表示されている子機は登録不可に設定されます。

8 ワイヤレス 3 軸加速度センサの登録を解除

ワイヤレス 3 軸加速度センサの登録の解除は、ペアリングリストで解除したいワイヤレス 3 軸加速度センサを選択し Release ボタンを押してください。

9 変更の保存

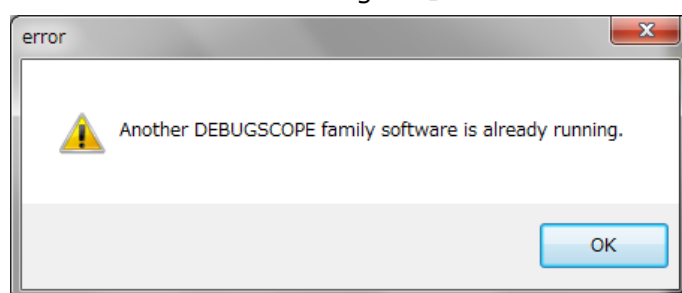
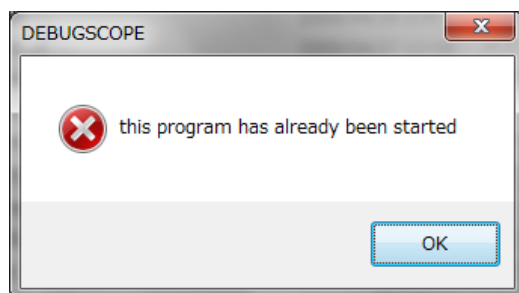
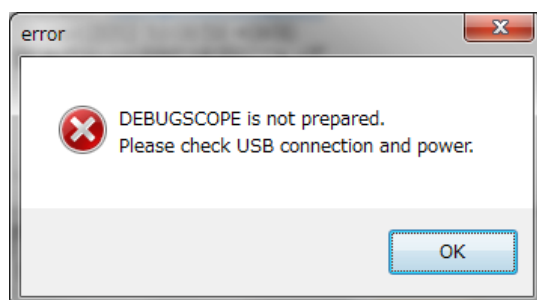
ワイヤレス 3 軸加速度センサの登録の変更内容は、本ソフトウェアの終了時に自動的にワイヤレスセンサアンプに送信されます。このとき送信されるデータは変更箇所だけでなく、すべてのデータが送信されます。

11．ペアリングソフトウェア「btconfig.exe」仕様 つづき

10 ソフトウェアの終了

本ソフトウェアの終了は、ウィンドウ右上部の「×」ボタンを押してください。このとき、自動的に現在の設定内容をワイヤレスセンサアンプに送信します。

11 エラー表示

●DEBUGSCOPE 本体のソフトウェアまたは、メンテナンスソフトウェアが起動している時に、「btconfig.exe」を起動すると下図のエラーがでます。DEBUGSCOPE 本体のソフトウェアまたは、メンテナンスソフトウェアを終了させ「btconfig.exe」を起動してください。

●「btconfig.exe」が起動している時に、DEBUGSCOPE 本体のソフトウェアまたは、メンテナンスソフトウェアを起動すると下図のエラーがでます。「btconfig.exe」を終了させ DEBUGSCOPE 本体のソフトウェアまたは、メンテナンスソフトウェアを起動してください。

●下図のエラーが出た場合、DEBUGSCOPE の準備が出来ていません。DEBUGSCOPE 本体の電源 ON の確認、USB ケーブルの接続確認、ワイヤレスセンサアンプの接続を確認してください。
上記に問題がない場合、本体ソフトウェアおよびドライバが正常にインストールされているかを確認してください。

本書は改善のために予告なく変更する場合があります。

RORZE ローツェ株式会社

◆本　社

〒720-2104 広島県福山市神辺町道上 1588-2

代表 TEL(084)960-0001 FAX(084)960-0200

フリーダイアル 0120-03-1955

お問い合わせ用メールアドレス infomail@rorze.com

ホームページアドレス http://www.rorze.com

◆本　社

〒726-0013 広島県府中市高木町 305-1

代表 TEL(0847)44-6151 FAX(0847)44-6152

お問い合わせ用メールアドレス toiawase@mizoueproject.com

ホームページアドレス http://www.mizoueproject.com

RCD120306